## 自己評価 (前年度)

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価						
	データ表					
	内容	項目数	平均	データグラフ 3.50	4.00 4.50 5.	
	「乳児保育」	15	4.93	「乳児保育」		
	「3歳未満児保育」	26	4.85	「3歲未満児保育」	4.8	
	「3歳以上児保育」	53	4.47	「3歳以上児保育」	4.47	
}	「教育保育の配慮事項」	15	4.93	「教育保育の配慮事項」		
	「健康・安全」	29	4.55	「健康・安全」	4.55	
	「子育ての支援」	18	4.28	「子育ての支援」	4.28	
	「職員の資質向上」	9	4.56	「職員の資質向上」	4.56	
	計	165	4.61	「城長の貴貴門工」	4.50	
	今年度は第三者評価を受審し、法人の取り組みや職員自らの保育の取り組みなどを振り返り、施設としての強み・弱みに気付くことができた。その結果から子育					
	て支援など地域とのつながりを深め、連携していくことに力を入れていくように する。これまでの研修等を通して、職員の経験も積み重ねられてきたので、さら					
	に深めていけるよ	うに 子ど	もの声や姿に	寄り添っていく。		

## 事業計画 (今年度の重点目標)

項目	内 容
自己決定と選択の尊	自己決定できる環境を考え、関わりや取り組みを実践・見直し
重	をする
第三者評価の受審	第三者評価受審後の振り返りを行い、見直しや改善を図る
実習に対する丁寧な	実習生を受け入れて指導・援助をし、継続的な関わりにつなげ
対応	ていく